目 次

	研究の意図		1
1	研究の概要 研究の目的	·····································	1
2	研究の内容	字 ·····	1
3	研究の経過	<u></u>	2
1	かしとしてとしてい	3力のとらえ方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	自ら考える	る力を育てる基本的な条件について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3	自ら考える	る力を育てるコミュニケーション活動について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
4	研究仮説		5
5	研究の視点	፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟፟	6
6	コミュニク	rーションが活発に行われる授業を展開するための工夫 ·······	6
7	コミュニク	τーション活動を測る評価の工夫 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
8	実践事例	1	0
	` '	でのコミュニケーションが活発に行われる手だての工夫 ・・・・・・・・ 1 O存在を意識しながら算数科学習を進めていく子どもの育成 -	0
	(2) 自己内效	l話を含んだコミュニケーションを活発にする算数授業を目指して・・・・ 1	8
	(3) コミュニ	ニケーション活動を活発にする算数的活動と支援の工夫 ・・・・・・・・2	5
1		り ······· 3 艮 ······ 3	3
2	今後の課題	夏 ····· 3	3
	(参考資料 (参考資料 (参考資料	科1)かたちづくり(第1学年)指導計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 0 2
	. TIH 1 %	27 L V IIIA	. 7